

令和 4 年 1 月 28 日
高松信用金庫
株式会社香川銀行
株式会社日本政策金融公庫

ご当地グルメ「骨付鳥」の製造・通信販売などを手がける
ふじむら T S K(株)に新型コロナ対策資本金性劣後ローンを実施

～協調融資スキーム「かがわアライアンス新型コロナ対策ローン」第1号事例～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）高松支店国民生活事業は、ふじむら T S K 株式会社（本社：香川県丸亀市、代表取締役：佐野尚希）に対し、かがわアライアンス新型コロナ対策ローンの連携スキームを活用して、高松信用金庫丸亀支店、香川銀行丸亀支店との協調融資による新型コロナ対策資本金性劣後ローン（制度名：「新型コロナウイルス感染症対策挑戦支援資本強化特別貸付」）を実施しました。

今回実施した新型コロナ対策資本金性劣後ローンは、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている経済環境下にあつて、関係機関の支援を受けて事業の発展・継続を図る中小企業・小規模事業者の財務体質強化のために資本金性資金を供給することを通じて、資金調達の円滑化を目的とした制度で、令和2年8月から制度の取扱いを開始しました。

また、本件が、令和3年10月に高松信用金庫、香川銀行及び日本公庫が創設した協調融資スキーム「かがわアライアンス新型コロナ対策ローン」の第1号案件です。

ふじむら T S K 株式会社は、香川県のご当地グルメである「骨付鳥」の製造・卸売・通信販売のほか、弁当惣菜小売など行っている企業です。同社の「骨付鳥」は丸亀市ふるさと納税返戻品にも採用され、高い評価を得ています。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けていることから、中長期的な事業の発展と資金繰りの安定を図るため、メインバンクである香川銀行のサポートにより、事業計画の策定に取組みました。事業計画の策定にあたって、香川銀行は「かがわアライアンス新型コロナ対策ローン」のスキームを活用することで、財務基盤の強化を図ることを企図し、日本公庫に相談しました。日本公庫は策定した事業計画を評価し、今回、新型コロナ対策資本金性劣後ローンを実施することにしました。加えて、高松信用金庫と香川銀行との協調融資にて、更なる財務基盤強化に取組みました。今後も、かがわアライアンスを締結している香川銀行及び高松信用金庫では、同社に対し相互に連携し、継続的に支援をしていく方針です。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、高松信用金庫、香川銀行および日本公庫は、相互に連携し、中小企業・小規模事業者の多様なニーズに応じた資金供給や本業支援に取り組み、地域経済の継続・発展に貢献して参ります。

<お問合わせ先>

高松信用金庫 総合企画部	TEL：087-861-0471	（担当：小笠原）
香川銀行 総合企画部	TEL：087-812-5132	（担当：吉峰）
日本政策金融公庫 高松支店国民生活事業	TEL：087-851-0181	（担当：林）